

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

三ッ葉保育園

三ッ葉保育園は昭和56年に創設し、常に子どもに視点をあてた保育を中心として、全職員で保育内容の充実に努めてきました。地域環境の変化によるニーズに応えようと様々な保育事業の実施など柔軟な対応をし、今年で28年目を迎えました。そこで今回、これまで取り組んできた保育の質を問い、更なる向上へのきっかけにしたいと考え、第三者評価に参加させていただきました。

第三者評価の参加にあたって

参加にあたっては、ありのままの保育を客観的に評価していただくことで、足りない部分や問題点を見出し、よりよい保育への手だてにしたいとの思いから、評価にあたって事前の準備や職員への学習の機会を持たずに参加しました。しかし、実施により職員ひとりひとりが自己評価を行い、数名のグループや全職員で話し合い、それぞれの項目から丁寧に保育を見直し確認し合えたことは、保育園にとって大変意義のあるよい機会となりました。

評価結果を受けて

結果を受け、一人一人を大切にされた保育、保護者との連携や地域の子育て支援など、これまで努力し積み上げてきた保育の実績に対して高い評価をいただいたことは、職員一同安堵とともに大きな励みとなりました。“育ちの場”である保育園が、子ども・保護者・保育者がともに育ちあえる場となるように、この評価を自信にこれからも努力を惜しまず、意欲を持って日々研鑽に努めていきたいと思えます。

今後の課題として

子どもの育ちをとらえ、保護者の意向を汲み取り、園の独自性を盛り込んだ保育計画ですが、現在「保育課程」としてねらいと内容を充分検討し作成の準備を進めています。また、運営管理に関する事項についても、改善に向けて取り組みをはじめました。